

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

4月号 2018. 4. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marow.or.jp/chiba/>

啓発活動

船橋市役所でのパネル展 3月19日（月）～23日（金）

船橋市では、3月19日（月）から23日（金）まで、市役所1階ロビーで「いのちの輝き展」を千葉骨髓バンク推進連絡会と協働で開催させていただきました。このパネル展では、患者やドナーの感謝の手紙や、わずか7歳にして白血病でこの世を去った、絵を描くのが大好きだった小さな画家あやちゃんの絵画などを展示しました。来庁された市民の皆様は、展示の準備をしている時から足を止めて見てくださっていました。

船橋市では、この地にもショッピングセンターでのミニコンサートの開催や、献血併行登録会を開催して、広く市民や市役所職員にドナー登録を呼びかけています。

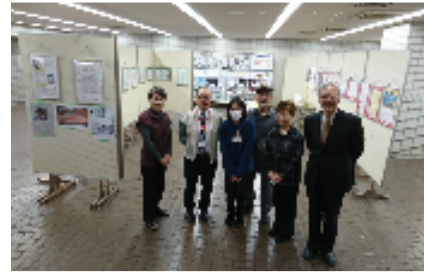
また、骨髓等を提供していただいた市民の方、並びに骨髓等の提供のために快くドナーを送り出していただいた事業者様に対して、平成28年4月から奨励金制度を設け、骨髓等の提供を辞退することなく、一人でも多くの命が救えるよう、理解を求めています。

ドナー登録は54歳までできますが、年齢とともに健康上の理由などで骨髓等の提供ができなくなるリスクが高くなってまいりますので、特に健康で若い世代の方にドナー登録への御理解と御協力をお願いいたします。

（船橋保健所保健総務課 鈴木 紳也）

船橋市役所ロビーにて骨髓バンク広報のためのパネル展が開催されました。「いのちの輝き展」あやちゃんとまもる君の絵、手紙、詩などが展示されましたが、今回は千葉の会の活動状況を追加展示、タオル帽子、感想文連絡ノートの設置などを入れ、多彩なものとなりました。展示も終わらない中熱心に展示の手紙を読んでおられる方もみうけられ、市民の方の熱意を感じたものでした。

協力いただいた船橋市保健所保健総務課さんには特に熱い応援をいただいております。ボランティア募集をみて、是非、船橋地区からの新規会員を期待したいものです。（西島隆）



東京学館船橋高等学校吹奏楽部

第19回定期演奏会でのパネル展 3月24日（土）

流通経済大学新松戸キャンパス講堂ロビーで「春ちゃんは元気です」の絵本原画パネル展を開催しました。春ちゃんのパパが絵本にした、心温まる作品が演奏会に来た方を迎える様でロビーが温かな雰囲気になりました。

移植に対して春ちゃんの頑張っている姿のイラストと文章を見た方は元気で勇気をももらったと思います。すばらしい展示に私もとても感動しました。

演奏会の2部で私の骨髓移植の体験を話す機会を頂きました。演奏者と観客の前で少しでも骨髓バンク、ドナーさんへの感謝の想いが伝わるよう大変緊張しながら話をさせていただきました。私の話が終わった後、骨髓バンク支援キャンペーンで本田美奈子さんが白血病の闘病中、歌ったアメージンググレースの演奏があり感動的でした。各地で是非この展示を開催したいと実感しました。（北村勉）



イオン柏黄色いレシート活動 2月11日（日）説明員：柴谷、高橋

今年度の売場での活動は、最後となり午前11時～12時の1時間、2人で活動しました。

現在は、店舗の意向により各ボランティア団体の活動は、以前より回数・時間が制限されています。他団体の方々と交代時に挨拶を交わしたり、知人と会ったりして、活動雰囲気は和やかです。

4月11日（土）には、商品（110, 100円分）の贈呈式と各団体の紹介があります。当会は、50団体の中で常に上位で、当会に寄付してくれるお客様には、感謝・感謝の言葉しかありません。

千葉の会（東葛飾地区）の大事な活動なので、今後も末永く続けていきたいと思っております。（高橋）

会費納入のお願い

千葉骨髓バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費； 3,000円（学生1,000円）

振替口座名 千葉骨髓バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

寄付商品（70,000円分）のお知らせ

2月号会報の寄付欄に掲載した、日本生命労働組合さんよりいただいた寄付商品（缶詰パン120個）を右に紹介致します。

登録記念に登録者に差し上げようと思っております。



登録会報告

幕張メッセ（きやっせ） 2月18日（日） 説明員：柴谷、石橋、山本栄、北村美

会場は9ホールを全部使ったのコープの物産展でした。メインステージも作られ千葉商業高校吹奏楽部演奏から始まり、ちびっ子たちのダンスも披露され終日賑やかでした。午前中登録説明はなし。午後より献血受付での声掛けもあり登録数も増えてきました。

まず登録のみで小さいお子さんを連れて30代女性、10代春休み中の女子高校生1名、30代男性3名、20代女性1名、10代女性の方は20年ぐらい前に登録、その後子ども病院で検査に出向いたけど進展は無かった。住所、姓が変わったが変更届をしなかったので何年もバンクニュースは届いていないので登録したいとの事で登録。現在は時間があるので千葉の会のボランティアも興味をお持ちでした。昼休みには会場を回り買物やステージを楽しみました。（山本栄）



津田沼献血ルーム 2月25日（日） 説明員：山本栄、久永

朝、担当者さんより「受付で案内しませんので自由に声がけていいです。」とお話があり登録受付待ちの方、問診待ちの方、殆どにギフトをお渡しして声がけしました。若い方が多い会場で採血出来ない方は殆どいませんでした。

船橋市にお住まいの方が多く助成制度が登録をあと押ししているように感じました。18歳の女性の方は血圧測定時の声かけで登録され「勇気がなくて自分からテーブルに行きたかったけど行けなかったの声を掛けてもらって嬉しかった」と言って下さり、声がけを待っている方もいることに、こちらまで勇気をいただきました。長い時間を感じないような充実した1日でした。（久永）



ANAクラウンプラザホテル 3月7日（水） 説明員：西島隆・西島一

年一回行われるANAグループの組合主催のバザーで、献血にドナー登録も参加させていただきました。バザーは商品もあまりなく、でも楽しみにしている方たちがいらっしゃるのか？おばさまたちが多く並んでいました。

献血者はホテル関係の方達が多かったようです。例年、成田山でのコンサートと落語会の協賛をお願いする、能勢副支配人はお休みでしたが、伊藤様に協賛のお礼はお伝え出来ました。今年の協賛もお願いしてきました。（西島隆）



ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでも、出来ることが色々あります。骨髄バンク＝登録だけではありません。さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083

事務局 北村まで

登録会報告	2月	登録者 (人)	説明要請者 (人)	説明員
習志野市役所	2日(金)	1	1	山本栄 柴谷みち子
亀田医療大学	6日(火)	3	2	西島隆史 西島一恵
三井住友海上火災保険CNT	7日(水)	3	2	尾木成子 北村美和子
TDK市川テクノカルセンター	8日(木)	1	2	柴谷みち子
旭市保健センター	13日(火)	9	4	北村美和子 山口智子
幕張メッセ(コプがら い きやっせ)	18日(日)	7	4	柴谷みち子 石橋和紀 山本栄 北村美和子
市川市役所南風庁舎	20日(火)	2	2	柴谷みち子
東土市役所	22日(木)	0	4	円康克典
イオンモール木更津	24日(土)	8	1	西島隆史 西島一恵
イオンモール木更津	25日(日)	6	4	円康克典 志田和子
津田沼献血ルーム	26日(月)	14	5	山本栄 久永幸子
いすみ市大原保健センター	26日(月)	4	7	北村美和子
袖ヶ浦市保健センター	26日(月)	4	2	円康克典
館山市役所	27日(火)	6	2	西島隆史 西島一恵
医療法人光洋会 三芳病院	27日(火)	1	1	西島隆史 西島一恵
合計	-	69	43	-

登録会報告	3月	登録者 (人)	説明要請者 (人)	説明員
ANAクラウンプラザホテル成田	7日(水)	5	4	西島隆史 西島一恵
浦安市役所	9日(金)	4	5	西島隆史 西島一恵
多古町役場	9日(金)	2	1	北村美和子
JR新浦安駅前	11日(日)	2	2	円康克典 山本栄
鎌ヶ谷市役所	12日(月)	2	1	山口智子
君津市保健福祉センター	15日(木)	1	2	西島隆史 西島一恵
フルルガーデンプラザ千代	18日(日)	2	2	円康克典
津田沼 献血ルーム	18日(日)	5	5	柴谷みち子 北村美和子
茂原市中央公民館	19日(月)	4	0	北村美和子 北村勉
香取市小見川支所	23日(金)	3	1	山本栄
イオンタウン野田七光台	25日(日)	1	2	柴谷みち子
イオンタウン館山	25日(日)	1	1	円康克典
一宮町保健センター	26日(月)	1	0	北村美和子
野田市役所	27日(火)	0	0	山本栄
九十九町保健センター	27日(火)	4	1	久永幸子
富津市役所	28日(水)	1	1	西島隆史 西島一恵
銚子市保健福祉センター	28日(水)	2	4	円康克典
船橋市役所	29日(木)	1	3	円康克典 山口智子
我孫子市役所	29日(木)	2	0	北村美和子
千葉県庁	30日(金)	1	2	円康克典 柴谷みち子
千葉市役所	30日(金)	3	2	志田和子 尾木成子
合計	-	47	39	-

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。

(認定特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

千葉県造血幹細胞移植推進協議会 3月15日(木)

18年3月15日(木)18時から千葉県教育会館で17年度の千葉県造血幹細胞移植推進協議会が開催されました。この会議は去年まで「千葉県骨髓移植推進協議会」の名称でしたが、現状の骨髓バンク活動の実態に合わせ改称されました。

議事内容ですが、薬務課から①骨髓バンク推進事業実施状況 ②骨髓バンク事業の現状 ③千葉県における骨髓提供希望者の登録状況について ④さい帯血バンク事業の現状 ⑤平成30年度骨髓バンク推進事業(案)についての報告があった後、千葉の会から⑥千葉骨髓バンク推進連絡会の活動について「17年度 千葉骨髓バンク推進連絡会活動計画と実績」及びパワーポイント資料で35分間報告し、委員会に次の要望をしました。

◆ドナー助成金制度の更なる推進(県内全市に広げるための支援) ◆献血併行登録の継続推進(新たな会場開拓、声掛けの充実、献血ルームでの日赤職員による登録受付の実施、市町村登録会の事前広報・館内放送)

◆若年層へのドナー登録推進 ◆「コンサートと落語会」への支援

「県のドナー助成金が公務員は対象外」なのはなぜかとの質問をしたところ、有給のドナー休暇が取れること課税上の問題があるためとの回答でした。(千葉県造血幹細胞移植推進協議会委員 梅田)

関東甲信越地区ブロックセミナー 3月17日(土)

関東・甲信越地区ブロックセミナーが東京の会・神奈川の会・埼玉の会・千葉の会の4団体と全国協議会理事・事務局合わせて21名の参加で開催されました。

今回は、千葉の会主幹で船橋市勤労市民センターで開催しましたので、千葉の会からは7名が参加しました。全国協議会の活動状況・ドナー登録事業について・コーディネート期間の短縮について等、お聞きし、若年層へのドナー登録推進、ドナーリテンション対策等、改めてさまざまな課題があることを感じました。

千葉の会も2017年度の活動報告を梅田会長中心に行いました。登録会回数の増加に伴い、前年度より登録者が増加している事、コンサートと落語会開催、ケア帽子製作・寄贈、ドナー助成制度の推進等、日頃の活動を紹介しました。終了後の懇親会もとても盛り上がり盛況でした。(北村美)



県内の血液内科病院に患者さん支援資料を配布

当会も参加する全国骨髓バンク推進連絡協議会(以下全国協)は、患者さんの悩み事相談窓口「白血病フリーダイヤル」を1996年から開設しております。患者さんの医療相談には血液専門医が、いろいろな悩み事には血液疾患の経験者などが相談に乗り、多くの方々の療養の一助になったものと思われま。

また、これを補完するガイドブック「白血病と言われたら」を発行しております。

これらの活動を広く患者さんおよびそのご家族の皆様を知って頂こうと、この度、全国協と協同でこれら活動の広報チラシ、ガイドブックの見本、全国協の各種支援活動の制度紹介資料などを県内の血液内科を有する19の病院に配布いたしました。(骨髓バンク認定移植病院には、全国協から既に配布済)

また今後、医療系専門学校、健康福祉部門などに展開したいと考えております。

これらの活動により、患者さんとそのご家族の皆様が病気と正しく向き合い、希望をもって療養されることを心から祈っております。(溝口) 以下配布資料

1. 白血病フリーダイヤル広報チラシ: フリーダイヤルは毎週土曜日10:00~16:00開設、つらい気持や経済的悩みなど各種の相談。第2、第4土曜日は血液専門医も血液病全般に対応。(0120-81-5929)
2. ガイドブック「白血病と言われたら」: 患者さん向けの病気の解説、治療法、経済的な支援制度、医療者との接し方、支援団体などの紹介
3. 各種支援制度のチラシ:
 - (1) 佐藤さち子記念 造血幹細胞移植患者支援基金チラシ: 移植の患者さんに移植に伴う費用の補助
 - (2) 志村大輔基金チラシ: グリペックなど分子標的薬に対する補助、治療による精子保存に対する補助

千葉県内のドナー助成状況 ~次号より、今年度から制度化された自治体の投稿を掲載します~

千葉県では、平成25年度に習志野市、我孫子市から始まり、28年度に船橋市、29年度に千葉・松戸・いすみ・山武市で制度化され、県内で7市に広がっています。

千葉の会では、平成27年3月から県の担当部署・千葉県議会にドナー助成補助制度の制定の働きかけの活動をし、29年6月議会で制度化されました。制度化までにいろいろあり2年4ヶ月過ぎてしまいました。また、県内各市にも平成27年11月から会員在任の各市担当課にドナー助成制度の制度化の働きかけをしておりますが、「県が制度化しないと」の意見が多くあり、29年度に県が制度化したことにより、今年度から多くの自治体で制度化されることと思っており、既に本年4月から、成田市、野田市、八千代市で導入が決まったとの情報を得ております。また、君津市、木更津市、市原市、流山市、大網白里市、鎌ヶ谷市でも導入が期待されます。県補助制度は制度化された自治体のみ適用されるため、県内でも不平等を生じておりますので、県で制定されたドナー助成補助制度を活用し、県内全自治体で制度化されることを目標に取り組んでいきたいと思っております。

この取り組みにより、多くの患者様が移植を受けられ、一人でも多くの方が社会復帰されるよう、引き続き、千葉の会として継続して取り組んでいきます。(18年3月31日情報) (遠山)

日本骨髄バンクと千葉県登録者数最新情報 (2018年2月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	483,724	+1,533	+13,824	14,778	+136	+820
累計患者登録者数	53,163	+461	+2,795	2,066	+16	+108
累計移植例数	21,682	+194	+1,255	688	+10	+46

新会員紹介 ～伊庭 辰雄～

私がドナー説明員になるきっかけは、全国協議会主催の沢井製薬工場見学終了後、西島さんから誘いを受けたからです。

私は2年ほど前に骨髄異形成症候群を発症しました。

治療は骨髄移植しか完全に治癒する方法がないとのことでしたので、迷わずそれを選択したのです。運よくドナーが見つかり5ヶ月後移植し成功しました。現在 GVHD の発症で悩まされていますが、徐々にではありますが良くなっております。

その過程で色々情報を調べていた矢先に、西島さんに誘われ、まずは定例会から参加させて頂きました。その様子から皆さんの取組に圧倒された私ですが、何とか私も移植を希望している患者さんを助ける為に、研修を受け説明員となりました。

まだまだ病状は完全寛解とはなってませんが、できる限り活動していきたいと思っております。



コンサートと落語会で移植体験を話す伊庭さん

こいこいの 宇宙と地球の随想記 2ND シーズン「風の巻」

第1回 風の秘密 ～風はどこから吹いてくる～

風は、いろいろなものを運んできてくれます。春の訪れ、桜吹雪、五月晴れに吹き渡る風、夏雲に響く蝉の声、秋風が運ぶ金木犀の香り、落ち葉を運ぶ木枯らし、そして肌を冷たく刺すような北風。

風は、どこからやってくるのでしょうか。南から吹いてくる風は、はるか南方の海からやってきます。節分から立春までの間に、日本海の低気圧に吹き込む強い風は「春一番」と呼ばれます。桜の花びらを散らす春の嵐も、南の海から春を運んできます。鯉のぼりを泳がせる風は、遠く中国の南部からさわやかな空気を運んできます。11月頃の「小春日和」も、大陸からやってきた暖かい乾燥した空気が日本に移動してきたものです。

梅雨が明けると、南方海上の湿った高温の風が一気に日本列島に攻め入ってきます。逆に、シベリア大陸に強い高気圧ができると、乾燥した冷たい風が「木枯らし」となって北西から流れ込んできます。

地球のゆっくりとした季節変動と大気の循環によって、日本列島には、一年を通して遠い異国から風が流れ込んできます。風を感じながら、世界に思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。(H.K.)



今後 (4～5月) の予定 (お知らせ)

ドナー登録会

- ・千葉大 4月10日(火)～12日(木)
- ・千葉工大 新習志野 4月12日(木)～13日(金)
- ・千葉商科大 4月12日(木)
- ・城西国際大 千葉東金 4月16日(月)～17日(火)
- ・東邦大 4月17日(火)
- ・千葉工大 津田沼 4月18日(水)
- ・モノレールちば駅献血ルーム 4月18日(水)
- ・木更津市役所 4月19日(木)
- ・イオンモール木更津 4月22日(日)
- ・帝京平成大 4月23日(月)
- ・中央学院大 4月24日(火)
- ・君津市保健福祉センター 4月24日(火)
- ・麗澤大学 4月25日(水)
- ・成田市役所 4月27日(金)
- ・布佐新緑まつり会場 4月29日(日)
- ・津田沼献血ルーム 4月29日(日)

定例会、第28回総会予定

日時 5月6日(日) 13時(定例会)、14時30分(総会)

場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室

こころからのご寄付、ありがとうございます。

吉川優子様 7,000円 向井圭子様 5,000円
笹森広夫様 20,000円

<編集後記>

4月を迎え新たな18年度に入りました。本会報の記事にあるように17年度は懸案だった千葉県のドナー助成補助制度が17年8月4日に施行され、4月に遡及し運用を開始しました。18年4月1日現在導入は全54自治体中17が確認でき、導入率は31%となりました。更に導入が進むものと期待されます。

さて4月は異動の月でもあります。千葉の会の骨髄バンク活動で、三者会、協議会、献血併行登録会等で多大なお世話になりました薬務課の石出課長、館岡副課長、川口主事、千葉県赤十字血液センターの掛川係長が異動されます。皆様には、感謝申し上げますとともに、新職場での益々のご活躍を祈念しております。

尚、会報編集委員は、5月の総会で一部見直し予定です。今後とも宜しくお願い致します。(梅田)